

③保証金等

送出し機関の多くが、失踪防止等を目的として、本人から保証金や違約金を徴収したり、身元保証人を求めたりしている。

送り出し側の問題:保証金等の事例

JITCOフォローアップ調査結果(中国:対象63人)

保証金納入状況(対象63人)

納入あり		不納	無回答
49人 (77.8%)		14人 (22.2%)	0
送出し企業	送出し機関		
22人 (34.9%)	27人 (42.9%)		

納入者のうち保証金の返還状況(対象49人)

	全額返還された	一部返還された	返還されなかった	無回答
(人)	46(93.8%)	0(0%)	3(6.2%)	0

【送出し機関の実態】

JITCOと送出し国政府窓口との間において協力体制に関する文書(R/D)を締結しており、各国政府窓口は適切と認められる送出し機関を認定している。

(中国の例)

中国の認定送出し機関は、①商務部管轄の中日研修生協力機構に加盟するもの(182機関)と、②国家外国專家局が認定するもの(8団体)の2種類がある。

また、研修生・実習生に対するケア、送出し管理費の徴収や新規受入れ団体・企業の開拓等を目的として、日本国内に駐日事務所を設置している送出し機関も多い。(①44機関、②6機関)

この他、認定送出し機関が関与せず、地方自治体等の地方組織が直接研修生を送り出すケースがある。